



みやまえハテナノタネイメージキャラクター  
宮前兄妹探検隊！

## 第5期宮前区区民会議 報告書

平成28年3月31日発行

発行者 第5期宮前区区民会議

編集 宮前区区民会議事務局（宮前区役所企画課）

所在地 川崎市宮前区宮前平2-20-5

でんわ 044-856-3136

F A X 044-856-3119

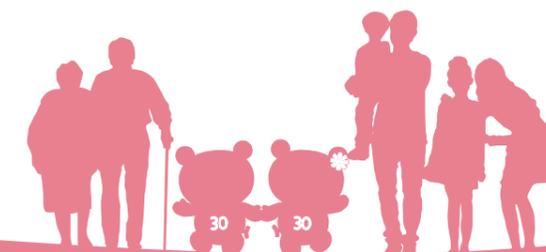
メール 69kikaku@city.kawasaki.jp

このまちの、魅力とくらしを語り合っています

第5期宮前区区民会議

# 報告書

平成28年3月31日



第5期宮前区区民会議

## 第5期宮前区区民会議 報告書 もくじ

- 2 はじめに
- 3 誰もがくらしやすいまちをめざす部会の提案  
ほっとやすらぎステーションを拡げよう
  - 4～5 具体的な取り組みの提案内容
  - 6 検討の経過: 課題の把握と、取り組みの方向性
  - 7 提案の実現に向けた、今後の課題
  - 8～9 提案までの経緯(2年間の活動を振り返って)
  - 10 関係資料
- 11 みやまえ魅力探訪部会の提案  
まちのあらゆる情報集約・発信拠点、“みやまえ魅力探訪ネットワーク”の構築
  - 12～13 具体的な取り組みの提案内容
  - 14 検討の経過: 課題の把握と、取り組みの方向性
  - 15 提案の実現に向けた、今後の課題
  - 16～17 提案までの経緯(2年間の活動を振り返って)
  - 18～19 関係資料
- 20 全体会議の活動
  - 20 区民会議フォーラムの開催
  - 21 今後の区民会議への継続的な課題
  - 22～23 全体会議の経緯(2年間の活動を振り返って)
  - 24 「みやまえ区民会議だより」の発行
- 25 資料編
  - 25 1. 第5期宮前区区民会議委員名簿
  - 26～27 2. 審議課題の選定と整理の過程
  - 28～32 3. みやまえ区民会議だより

## はじめに



区民会議がスタートしてから10年。この10年間の宮前区区民会議からは、委員による活発な議論、調査活動などから、さまざまな提案がされ、そして実践されてきました。

第5期となるわたしたち20名も、よりくらしやすい地域社会をつくるために何をすべきかを考えながら、議論を交わしてきました。その経過と成果をまとめたのが、この「報告書」です。

第5期宮前区区民会議では、スタート当初からまちの課題について意見を交換し、審議するテーマを二つの方向に決定、二つの専門部会を立ち上げました。一つは「誰もが住み慣れたまちで、いつまでも元気に暮らし続けることができる社会をつくること」をテーマとした「誰もがくらしやすいまちをめざす部会」。もう一つは「宮前区の魅力的な地域資源を、区内外の方々に広く知り、体験してもらえるための情報発信手段」をテーマとした「みやまえ魅力探訪部会」です。

どちらの専門部会も、この区民会議の使命である「地域の課題解決に資する提案」を、より確かに、実現性、実効性のあるものにしていきたいという思いから、委員自ら試行的な取り組みを実行し、今後のために検証することを大切にしてきました。

課題の現場である地域にも積極的に出向き、自分たちで調べ、地域の方々の協力や助言をいただきながら「稗原ゆ〜ず連絡会の運営支援」「ほっとやすらぎステーション」「みやまえ魅力スポット・寄ってこ！ガイド」「みやまえハテナノタネ・自由研究のMe!」などの取り組みを実施してきました。このうちのいくつかは、すでに地域の方々に活用いただいたり、訪れたりしていただいています。

わたしたち第5期の活動の成果としてまとめたこれらの取り組みが地域に根付いていくには、今後も継続、発展が必要です。わたしたちは、任期が終わっても、それぞれの地域活動を通じて、また地域の方々や行政、企業などとも連携しながら、取り組みの継承に努め、区民会議の目的である「よりくらしやすい地域社会をつくる」ことを目指していきたいと考えています。

第5期宮前区区民会議  
委員長 宮崎 孝

# ほっとやすらぎステーションを拡げよう

## 審議テーマとその背景

地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みが、

川崎市でも本格的にスタートします。

“誰もが住み慣れた地域、本人が望むところで、安心して暮らし続けられるまち”

のテーマを掲げた「誰もがくらしやすいまちをめざす部会」では、

こうした社会を実現するためにはどうしたらよいかを、

さまざまな事例の研究や当事者からのヒアリングなどを通じて、検討してきました。

わたしたちは、「宮前区らしい地域包括ケアシステム」がしっかりと機能し、

より住みやすい地域社会をつくるための取り組みとして、

「ほっとやすらぎステーション」を、

区内各地に拡げていくことを、提案します。

誰もがくらしやすいまちをめざす部会

部会長 川畑 武敏

### ● 活発な地域活動の力を活かした、地域主体の「地域包括ケアシステム」

可能な限り住み慣れたまちで、本人が望むところで住み続けられる社会を目指して、医療機関、介護事業者、行政のほか、地域社会も一体となって取り組むものが、「地域包括ケアシステム」です。

国や他の自治体が進める地域包括ケアシステムは高齢者が対象の中心ですが、川崎市ではこれに子ども、障がい者、子育て中の世帯など、あらゆる「ケアを必要とするひと」を対象にしています。

「宮前区らしい地域包括ケアシステム」とは、地域活動が活発な特性を活かして、地域が主体となり、官民が連携して作り上げていくものとして、私たちは考えています。

### ● ほっとやすらぎステーションのおもな役割、機能

「ほっとやすらぎステーション」は、わたしたちが考えた、宮前区らしい「地域包括ケアシステム」を実現するためのひとつのかたちです。それぞれの地域に合わせた「居場所」をつくり、誰もが気軽に集い、支え合える拠点となれるよう、以下の機能・特徴をもつしくみを考え、その実現を目指しました。

#### ほっとやすらぎステーションが持つ機能・特長

- ① 地域住民の出会い、交流、憩い、活動の場
- ② 福祉・医療などの相談、見守り、つながりの機能（地域包括ケア）
- ③ 地域に広く知られて、誰でも、いつでも気軽に立ち寄れる雰囲気
- ④ 地域の、地域による、地域のための場所



## ほっとやすらぎステーションを拡げよう

馬絹地区のカフェレストランで試行的に実施している「ほっとやすらぎステーション」の取り組みを、区内各地に展開することを提案します。具体的な内容は、

### ① 相談カード・スタンドの設置

お店のテーブルやカウンター、レジ周辺などは「連絡先」 ちょっと困った事をお聴きできること」等を記した「相談カード」のスタンドを設置

### ② 地域福祉情報の受発信

地域包括支援センターと連携し、相談ごとがあれば、センターへつなぐ  
また、店の雰囲気を壊さない範囲で福祉情報の資料やチラシなどを設置

既存の店舗や事務所などにこれらの協力をお願いすることで「地域の居場所」「地域の相談・情報拠点」になっていただくことを目指します。

飲食店ばかりでなく、例えば「理容・美容院」、「クリーニング店」のようにお店とお客様との会話がある場所、「整骨院」、「薬局」のようにお客様のようすがわかる場所なども候補になると考えています。

取り組みの実施にあたっては、各地区の地域包括支援センターはもちろん、地域の町内会・自治会や商店会に協力をいただくことができれば、よりスムーズに、効果の高い場が実現できると考えられます。

協力いただくお店や場、関係者の「理解度」も重要です。例えば「認定制度」を設け、取り組みの趣旨や地域福祉の現状などをご理解いただくための「講習会」の開催などが必要になるかもしれません。

### ③ 「ほっとやすらぎひろば」(イベント)の企画・開催

ミニコンサート、様々な講演・講習会、地域の活動や教室の発表の場など、地域の方々が「ほっとやすらぎステーション」に集い、会話・交流するきっかけづくりの企画を開催する。

「ほっとやすらぎひろば」の企画・開催には、「無理のない、自主的な私たち」が重要と考えています。多大な尽力やお金をかけるような企画では、継続も難しくなりますし、規模が大きくなりすぎては、地域性が失われてしまいます。等身大で手作りの企画が良いでしょう。

今回協力いただいた店舗では、お客様に「ほっとやすらぎステーション」の取り組みを知ってもらうためのきっかけづくりも兼ねて「ミニコンサート」の開催に試行的に取り組みました。地域の音楽家にボランティアで協力いただき、当日はお店に一杯のお客様がみんなで一緒に歌う、楽しいひと時となりました。

これらの取り組みにより、「宮前区内ならどこでも、誰でも、困ったときに立ち寄れる場所がある」という環境を作り上げられることが、わたしたちの理想です。



カフェのテーブルに置いた相談カードのスタンド



手に取りやすいポップなデザインの「相談カード」



ミニコンサートの様子



## 稗原ゆ〜ず連絡会の運営支援と他地域への展開

部会がもう一つ、「地域の居場所」づくりの実践として経過を見守り、広報等の面で運営を支援してきた地域の取り組みが「稗原ゆ〜ず連絡会」です。

稗原ゆ〜ず連絡会は、地域の7つの自治会と福祉施設・教育機関・医療機関等から代表が集まって結成されました。

連絡会では、健康講座や各種イベントを開催し、地域の多くの方が楽しく参加しています。小さな地域での活動らしく、通り一遍の講座内容ではなく、参加される方に合わせてその場で作られるプログラムを実践しています。

これまで地域活動に出る機会がなかった方も、健康に少し心配のある方も、いろいろな方が気軽に参加できる企画は、地域に根付き始めています。

また、この地域以外でも、いろいろな場所で、見守り活動やサロン活動などが動き出そうとしています。動き出すまで、あと一步のところもあるでしょう。そうした「あと一步」を手助けして、支え合いの活動が広がっていく地域社会にしていきたいと思います。

そのための支援を、地域住民、各種団体、そして行政が手を取りあって行い、活動のバックアップができる関係をつくっていくことも提案します。



連絡会の活動拠点「ユーズカフェ」  
オープン記念

**稗原ゆ〜ず連絡会会員：**稗原自治会、市営鷲ヶ峰住宅自治会、鷲ヶ峰西住宅自治会、菅生ヶ丘自治会、稗原団地自治会、一の丸自治会、菅生台自治会、鷲ヶ峰地域包括支援センター、介護老人福祉施設鷲ヶ峰、障がい者支援施設みずさわ、かわさき記念病院、はぐるま工房、鷲ヶ峰いこいの家、川崎市立稗原小学校

**稗原ゆ〜ず連絡会の取り組み：**27年6月の発足当初から、地域密着の各種講座やイベントを数多く実施してきました。今後の同様の活動への参考となるように、その一部をご紹介します。

- **健康講座①「健康でいるためのコツ教えます」**... 地域の各自治会館などで開催。保健師を講師に招き、当日の参加者の年齢や体調などを判断し、その場にあわせた体操などを行いました。
- **健康講座②「認知症あれこれ・聞いて話して」**... 認知症専門家と、家族を介護した経験のある方による討論会で、全2回開催しました。経験談から、今後のケアにつながる話し合いができました。
- **健康推進チーム結成 & 健康づくり教室シリーズ**... 理学療法士、作業療法士、看護師、介護士など、医療・福祉の専門家チームを結成。今後定期的に、稗原地域で講座活動をしていきます。
- **男の料理入門**... 家族が不安なく過ごすために、男性も家事が必須！連絡会役員自ら講師を務めました。
- **ボランティア募集（ひえボラCTT）**... 地域で募集するボランティア情報を集約し、希望者を登録制にして、お手伝いしてほしい人と、したい人のつなぎ役をします。ポイントカードも導入しました。

## 検討の経過：課題の把握と、取り組みの方向性

### 高齢化が進む現状――

高齢化率が全国平均と比べ低いといわれる川崎市でも、今後高齢化は確実に進みます。一方で、宮前区は男性の平均寿命が全国第2位であったり、65歳以上の要介護認定率が市内7区で最も低かったりといったデータがあり、元気な高齢者が比較的多いと考えられます。

このような中、「地域包括ケアシステム」の構築に向けた取り組みが本格的にスタートしており、宮前区もその構築に向けて動き出しています。

65歳以上の要介護認定率



川崎市介護保険運営協議会資料（平成27年4月）

### 目指す取り組みの方向性の検討――

このような背景から、わたしたちは、「元気な高齢者がより元気に暮らすことができ、互いに支え合えるまちをつくる」ことをテーマに掲げました。そしてまず、交流の場、支え合いの場として「コミュニティカフェ」に着目しました。

市内のいくつかのコミュニティカフェを実際に訪問し話を聞いたり、各地の先進的な取り組みを調査したりしながら、宮前区にふさわしいかたちを考えてきました。そして目指すべき、誰もが気軽に立ち寄れて、情報交換ができ、福祉や医療の専門機関へのつなぎ役もできる場所を「地域の居場所」と名付け、現地視察や関係者からのヒアリングを行いました。



① 病院内で開催される潮見台カフェ



② 三田まもりカフェ



③ カフェ内の地域情報掲示板

### 課題解決に資する提案に向けた試行的取り組みの実施――

「地域の居場所」づくりの試行的取り組みとして考えたのが「ほっとやすらぎステーション」です。このモデルとして、稗原地区に新規にオープンするコミュニティカフェを拠点とした「稗原ゆ〜ず連絡会」と、馬絹地区のレストランで、試行的に取り組みを進めてきました。

それぞれの取り組みが「地域包括ケアシステム」の一つのかたちです。地域活動が活発な宮前区らしい「地域包括ケアシステム」とは、小学校区から中学校区程度の徒歩圏内の地域ごとに、こうした小さな積み重ねが作りだす社会にあると考えています。

## 提案の実現に向けた、今後の課題

### 稗原ゆ〜ず連絡会の運営支援

稗原ゆ〜ず連絡会は、川崎市社会福祉協議会からの助成金と、加盟団体からの賛助金、出張カフェ売り上げなどにより運営しています。また、講師やカフェスタッフなどは原則ボランティアで、会場確保なども加盟団体が行っています。行政からは①広報活動、②保健福祉関連情報の提供・情報共有、③区民会議委員による運営のバックアップなどの支援が行われています。

今後もずっと活動を続けていくことを考えると、独立して運営していくことが望ましいですが、例えば保健福祉情報の提供などについては、行政との連携は不可欠です。このような連携を今後も続けながら、ともに「不安のない暮らしができる地域社会」をつくっていく体制が必要です。

### ほっとやすらぎステーションの拡張

ほっとやすらぎステーションの候補としていくつかのお店を考えましたが、この活動を拓げていくために必要なのは、地域の理解です。対象店を増やしていくために、商店街や店舗、町内会・自治会などの協力を得る必要があります。

### 講習会の開催や認定制度の検討

ほっとやすらぎステーションの拡充にあわせて、協力店などに地域福祉の現状や各種保健福祉制度などの知識をもってもらう機会として、定期的な講習会の開催が考えられます。講習会の開催が難しければ、テキストの制作・配布など、それに代わる手法も検討できます。一定の基準をつくり、「ほっとやすらぎステーション」としての認定をすれば、趣旨に沿った運営や拡大、周知が確保されるでしょう。

### さまざまなかたちの「地域の居場所」づくり

カフェや商店街など既存の店舗で「ほっとやすらぎステーション」を拡張する一方で、さまざまなケアが必要な人たちが地域で憩い、交流ができるようにするために、他のかたちで「地域の居場所」をつくる必要もあります。

自治会などが中心になって開かれている「認知症カフェ」がその代表例ですが、月1回程度の開催が多いのが現状です。暮らし部会が考える「いつでも気軽に立ち寄れる場所」(3ページ参照)であるために、例えば、空き家や空き店舗などを、地域の運営主体が安価で使いやすくできるような仕組みを検討することが必要であると考えています。

## 提案までの経緯（2年間の活動を振り返って）

### 26.9.2 第1回（仮称）高齢者問題に関する取り組みの部会

- ・ 暮らし部会の前身となる部会が9名の委員で発足
- ・ これから急速に進む高齢化に対応できるまちづくりが必要と考え、議論をスタート

### 26.10.14 第2回（仮称）高齢者問題に関する取り組みの部会

- ・ 地域包括ケアシステムについての勉強会を開催

### 26.11.13 第3回（仮称）高齢者問題に関する取り組みの部会

- ・ 地域包括ケアの実現を見据えた先進事例を調査し、実際に現地に訪れることを決定

### 26.12.3～17 地域の見守り活動・サロン活動の現地視察会

- ・ 「土橋カフェ」「かわさき記念病院」「潮見台カフェ」「三田まちもりカフェ」「すずの家」を訪問
- ・ 先進的な取り組みを実施している現場で、運営をしている方々にお話を伺った

### 27.3.4 地域包括支援センター連絡会議への出席

- ・ 高齢者部会の取り組みと区民会議フォーラム開催を周知

### 27.3.15 みやまえ区民会議フォーラム2015

- ・ フォーラム内の企画で模擬コミュニティカフェ  
「語り合いカフェ このまちの魅力と暮らし」を開催
- ・ いつまでも暮らし続けられる地域社会について、テーブルトーク
- ・ 部会名を「誰もががらしやすいまちをめざす部会」に正式決定



フォーラム全体会

### 27.4.21 第4回誰もががらしやすいまちをめざす部会

### 27.5.26 第5回誰もががらしやすいまちをめざす部会

- ・ 暮らし部会が取り組む「地域の居場所」について具体的な議論
- ・ 稗原地区を中心とした居場所づくりと、既存のカフェを活用した拠点づくりの検討を開始

### 27.6.12 第1回稗原ゆ～ず連絡会

- ・ 稗原地区7自治会と地域の福祉・医療・教育施設が集まり結成
- ・ 誰もが住み慣れたまちで、安心して暮らし続けられる地域づくりが目標
- ・ 菅生ヶ丘に新しくオープンするカフェをこの連絡会の拠点とした

### 27.7.6 第6回誰もががらしやすいまちをめざす部会

- ・ 暮らし部会が考える「地域の居場所」を定義（3ページ参照）
- ・ 現地視察し、現状を把握し、地域の居場所創設の可能性を探ることとした

### 27.7.10 第2回稗原ゆ～ず連絡会

### 27.7.17 地域の居場所候補地の視察（白幡台いこいの家）

- ・ 運営者に施設の現状を伺った
- ・ 利用頻度が高く、「地域の居場所」として定期的な会場の確保が難しいこと、時間外の利用が難しいことなどから、今の段階では見送ることとした

### 27.8.24 地域の居場所候補地の視察（馬絹地区のカフェレストラン）

- ・馬絹地区でオープンしたカフェレストランを訪問
- ・地域活動に関心のあるオーナーの協力により「ほっとやすらぎステーション」の取り組み実施を決定

### 27.8.31 第7回誰もががくらしやすいまちをめざす部会

- ・「稗原ゆ〜ず連絡会」「ほっとやすらぎステーション」の2つを組み合わせたモデルとした

### 27.9.4 第3回稗原ゆ〜ず連絡会

- ・連絡会が主催する各種健康講座を企画

### 27.10.5 ユーズカフェオープニングセレモニー

- ・連絡会の活動拠点となる「ユーズカフェ」のオープンを記念してセレモニーを開催

### 27.10.16 第8回誰もががくらしやすいまちをめざす部会

### 27.11.3 地域包括ケアシンポジウム構築に向けた宮前区民シンポジウム

- ・川田副委員長がパネリストとして参加。会場には、くらし部会を紹介するブースを設置

### 27.11.16 ほっとやすらぎステーション打ち合わせ会

- ・宮前平地域包括支援センターの職員も参加し、現地で顔合わせを実施
- ・試行実施に向けて話し合い

### 27.11.27 第4回稗原ゆ〜ず連絡会

### 28.1.13 ほっとやすらぎステーション第2回打ち合わせ会

### 28.1.25 第5回稗原ゆ〜ず連絡会

- ・地域の一般の方も招き、川崎マリエンで開催。活動を理解していただいた
- ・「川崎港魅力体験クルーズ」も同時開催し、「かわさきの魅力」を体感

### 28.1.25 第9回誰もががくらしやすいまちをめざす部会

- ・2年間最後となる部会
- ・くらし部会が最終的にまとめる提案について議論

### 28.2.26 「ほっとやすらぎひろば」(イベント)の開催

- ・「ほっとやすらびステーション」に地域の音楽家を招き、ミニコンサートを開催
- ・地域包括支援センターも参加いただき、参加者に同センターを紹介、気軽に相談できることを周知

### 28.3.13 みやまえ区民会議フォーラム2016

- ・フォーラム内の企画として語り合いカフェ「ほっとやすらぎステーションを拓げよう」を開催
- ・区内の市民活動やコミュニティカフェの関係者を招き、交流・情報交換しながら話し合い



カフェレストランで  
関係者打ち合わせ会



巡視船「あおぞら」の前で  
連絡会一同の記念撮影

誰もがすみなれた地域で、いつまでも暮らし続けられるまちに。

## みやまえ区民会議くらし部会

わたしたちがいま、  
取り組んでいること



### 稗原ゆ〜ず連絡会の運営支援をしています



誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けられることを目指し、くらし部会による協力のもと、稗原地区7つの自治会と福祉・医療・教育など、さまざまな分野の7施設が集い、連絡会を結成しました。

宮生ヶ丘の地域コミュニティカフェ「ユーズカフェ」を拠点に、啓発活動、イベント実施、地域の相談窓口などを行い、不安のない生活の場をつくります。

▶区民会議は、この連絡会の結成から始まり、今後は後方支援のほか、こうした取り組みを区内各地に広げていくため、調査研究し、提案としてまとめます。

### 気軽に身近な「地域の居場所」をつくります

地域の結びつきが強いところでも安心して暮らせるまちにするために、困ったときにいつでも気軽に相談できる場所をつくります。

馬絹地域で営業しているレストランをモデル店舗として、地域包括支援センターとの協力により、相談窓口機能のほか、各種イベントなどを通じて、地域の人々があつまり話し合えるコミュニティの場にする取り組みです。すでに取り組みはスタートし、相談したい方への地域包括支援センターの紹介などにつながっています。

▶いつでも気軽に相談できるように、電話番号を記載したカードを店舗で配布。こうしたお店を各地域に、もっとたくさん作っていきたいと考えます。



#### 区民会議 TOPICS!

#### みやまえ区民会議フォーラム2016開催

2つの専門部会の試行的取り組みを体験いただきながら、これまでの区民会議の経緯と、わたしたちが提案する取り組みについてご理解をいただく会です。参加無料。ぜひお越しください!

日時 3月13日(金)

会場 宮前区役所4階大会議室

※詳しくは、パンフレットをご覧ください!

これから先は、  
具体的な提案に向けて  
審議を進めていきます。  
今後も応援を  
よろしくお願いします!



#### みやまえ魅力探訪部会の取り組みにもご期待ください

まちの魅力を区内外に発信したり、子ども達が自由研究に活用できたりする取り組みを進めています。年度内の発表を目指しています。ご期待ください!



※宮前平宮前区民会議 くらし部会がくらしやすいまちを必ず作ります部会(通称:くらし部会)  
区民会議の取り組みについてのお問い合わせは事務局まで—— 宮前区民会議事務局(宮前区役所 企画課)044-856-3136

部会の検討内容、ゆ〜ず連絡会への支援を PR する資料

わたしたちが  
あなたの、ご家族の、  
ちよっとこまったを  
お聴きします

あなたと福祉をつなぐ  
ほっとやすらぎステーション

みやまえ  
区民会議  
くらし部会

健康のこと、家族のこと、介護のこと・・・  
どんなことでも、お店のスタッフに  
安心して、気軽に話しかけてください  
お望みならば、公的機関におつなぎします

わたしたちのお店は、宮前区区民会議と地域包括支援センターの  
協力のもと、誰でも気軽に相談できる拠点づくりをしています  
この取り組みは、区役所に事務局を置く区民会議が提案しています

ご相談は  
お電話でも  
どうぞ!

宮前平地域包括支援センター  
044-872-7144

「相談カード」のデザイン

# まちのあらゆる情報集約・発信拠点、 「みやまえ魅力探訪ネットワーク」の構築

## 審議テーマとその背景

“宮前区の魅力的な地域資源を、区内外の方々に広く知り、体験してもらえるための情報を発信する”

その中心となるのは「ひと」です。

地域で積極的に活動をしているひと。

自分のまちが大好きで、素晴らしさをもっと知ってもらいたいと思うひと。

こどもたちに、まちの歴史にふれあってほしいと思うひとと、そのこどもたち。

ちょっと通りがかりに、面白いものを探しているひと。

さまざまな地域情報のみなもととなる「ひと」たちが手をとりあい、

より広く、わかりやすく、伝わりやすい情報を発信する。

「みやまえ魅力探訪ネットワーク」の構築を、提案します。

みやまえ魅力探訪部会  
部会長 青柳 和美

## ● みやまえ魅力探訪ネットワークについて

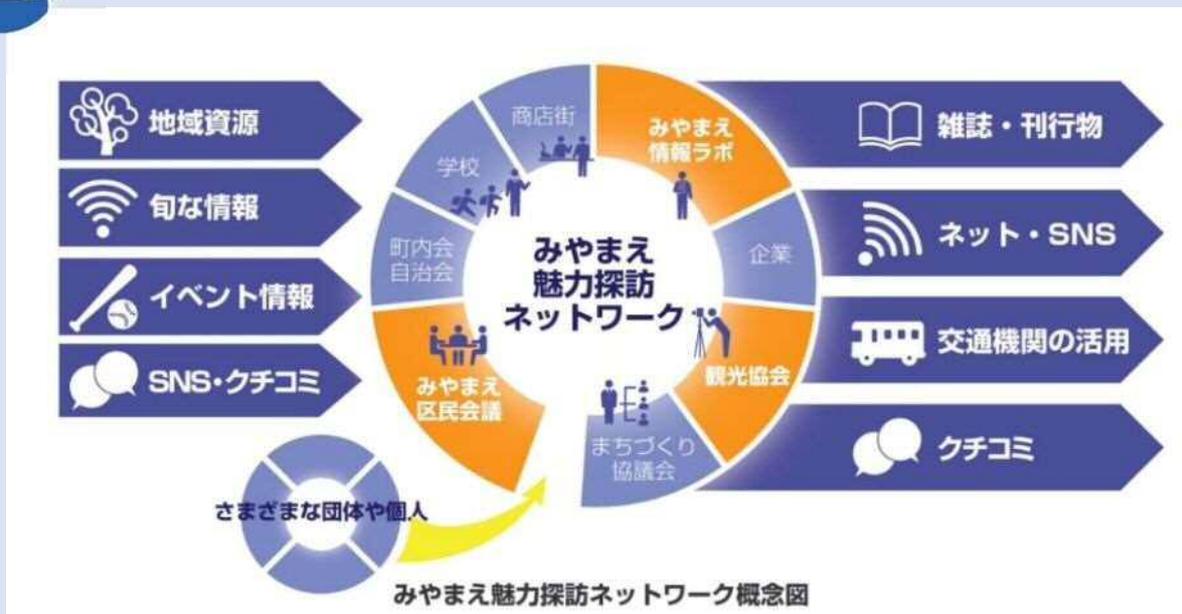
情報があふれかえる高度情報化社会における地域の活性化には、本当に欲しい情報をいかにして手に入れるか、本当に伝えたい情報をいかに伝えるかが鍵となります。

「みやまえ魅力探訪ネットワーク」は、地域でさまざまな情報を持っている「ひと」と、いろいろな取り組みを進める地域活動団体の「ひと」が手を結び、SNS、行政刊行物、各種メディアをはじめ、あらゆる情報発信手段を集約し、発信するしくみです。

新規に組織を起ち上げるわけではありません。組織づくりを目標にするのではなく、役割分担や継続性を重視し、無理のない既存団体の連携による形を目指します。

まず、わたしたち魅力探訪部会委員を中心に、今回発案した2つの試行的取り組み、「みやまえ魅力スポット・寄ってこ!ガイド」と「みやまえハテナノタネ・自由研究のMe」の応用・発展を実現させていくことから始めます。活動を積み重ねていくことで、将来、わたしたちが理想とするはたらきをもつ組織となればと考えています。当初の活動にあたっては、第3期区民会議の提案を受けて結成した「みやまえ情報ラボ」と協力しながら進めていくことも考えられます。

## みやまえ魅力探訪ネットワークと、その活動内容



### みやまえ魅力探訪ネットワークのしくみ

地域の情報を集約して、ネットワークで共有し、効果的な発信方法でひろく伝えていくイメージを表しています。みやまえ区民会議、みやまえ情報ラボを中心としてスタートしますが、宮前区観光協会をはじめとした各機関が連携する姿が理想です。

### みやまえ魅力探訪ネットワークで推進したい取り組み



#### ① みやまえ魅力スポット・寄ってこ!ガイド

バス停上に設置する看板形式のガイドです。中に掲載された二次元コードにスマートフォンやタブレットからアクセスすると、最寄の魅力スポットの紹介や道案内等の情報につながるしくみです。部会では、これまで区内6カ所の市バス停留所に試行設置し、体験イベント等も行ってきました。

今後の更なる展開、方向性の例としては、例えば以下が想定されます。

- ① 区内全域に広げ、より多くの資源を紹介
- ② 民間バス事業者のバス停への展開
- ③ 機能・掲載情報の充実、アプリの開発
- ④ 健康管理などの要素を盛り込む

#### ■ これまで設置された「みやまえ魅力スポット・寄ってこ!ガイド」

① 馬絹神社前



② 上野川



③ 初山



④ 森林公園前



⑤ 東平台



⑥ 神木不動



## ◎ みやまえハテナノタネ・自由研究のMe!

謎解き形式で地域資源の魅力を紹介するパンフレットです。学校での地域学習や自由研究、親子での地域体験等に活かせる資料を目指しました。

謎のレベルは小学校高学年に設定し、宮前区キャラクターの「宮前兄妹」が登場する読みやすく、親しみやすい形を心がけています。

折りたたむと携帯しやすいポケットサイズになる形式や、紹介資源へのアクセス方法や地図の掲載、更に詳しく知りたい人のために宮前図書館で読める関連書籍の紹介など、工夫を凝らしています。

最大の特徴は、資源のガイド・ヒント提供役として地域の活動団体の活動情報や連絡先が掲載されていることです。地域での多世代交流や、市民活動体験にもつなげることをねらっています。

第1弾として、下記の6つの謎をとりあげた「みやまえ6つの謎編」を作りましたが、今後も楽しいシリーズの発行が考えられます。地域で活動を続ける多くの方を発掘して、地域の資源を研究していけば、もっとよいものができるに違いありません。

## ■ みやまえハテナノタネ・自由研究のMe!

### 「みやまえ6つの謎編」

- 謎01 古代川崎の役所とお寺の謎(橘樹官衙遺跡群・影向寺)
- 謎02 大昔のお墓、古墳の謎(馬絹古墳公園)
- 謎03 「神様の木」とご本尊の謎(等覚院)
- 謎04 きれいな川に住む鮎の謎(平瀬川)
- 謎05 ホタルの光の謎(とんもり谷戸)
- 謎06 雑木林と人間の暮らしの謎(南野川ふれあいの森)

※ 取り組みの紹介と印刷用PDFデータを以下のホームページで見ることができます。

<http://www.city.kawasaki.jp/miyamae/page/0000075302.html>



●案内標識や表示板も、場所によって設置を検討していきます。

観光スポットに訪れたときは、写真を撮ります。そのとき、それがどこなのか、ひと目でわかる標識があれば、よい思い出になります。標識設置にあたっては、統一感のあるデザイン、維持管理方法などを検討したうえで進めていく必要があると考えています。

## 検討の経過：課題の把握と、取り組みの方向性

### 魅力発信の重要性を体験から実感 ---

宮前区には歴史、自然、文化などさまざまな地域資源があります。地元で古くから親しまれているもの、知る人ぞ知るようなものの中には、区外・市外のひとにもっと知ってもらいたい資源がたくさんあります。しかし、知名度や交通アクセスの悪さ等の課題によりそれらが充分知られていない、活かされていないのではないかと。



路線バスツアーのワンシーン。写真右は「知る人ぞ知る」歴史的魅力スポットのひとつ、「陸軍境界標柱」。区内には複数点在する。

そこでまず部会で路線バスツアーを企画し、委員自ら地域資源の魅力や課題を体験しました。

### 目指す取り組みの方向性の検討 ---

過去の区民会議提案の中でも「ぐるっとみやまえ」「坂道ウォーク」「みやまえカルタ」など地域資源の魅力を発信する様々な取り組みがなされてきました。いずれも素晴らしい取り組みですが、主に区内のひとに向けたものでした。バスツアー等の体験を通じ「もっと区外のひとにも、地域資源を知ってもらい、訪れてもらいたい」との思いが強く共有されることとなりました。

そして地域の未来を担う子どもたちが地域資源にふれる機会をつくるのが特に大切だと考えました。既存の刊行物や看板にはなかった「子どもたち(及びその親)が興味を持ち、地域資源にふれあえる機会」をつくりたい。そしてその機会を通じて、自分の住むまちに愛着を持ってもらい、ずっと住み続けたいことを目指すこととしました。

### 課題解決に資する提案に向けた試行的取り組みの実施 ---

先に挙げたバスツアーの他、お出かけ情報投稿サイト「Holiday」を活用したインターネット上への観光情報発信体験も行いました。区民会議フォーラム内の企画や「拡大部会」の開催により、地域の方々からご意見をいただきながら、進めてきました。

その中で、①宮前区の主要な交通手段であるバスの停留所を活用した地域資源への案内、②親子をターゲットにした地域資源体験資料の作成、の二つの方向性が見え、試行錯誤の結果、生まれた取り組みが「みやまえ魅力スポット・寄ってこ！ガイド」と、「みやまえハテナノタネ・自由研究のMe!」です。いずれも検討から始め、製作、試験運用にまで至ることができました。

最後にこれら取り組みの実行だけでなく、総合的な地域資源の魅力の発掘・発信のしくみの必要性が再び検討されました。そして考えられたのが「みやまえ魅力探訪ネットワーク」です。



魅力探訪拡大部会での情報発信体験

## 提案の実現に向けた、今後の課題

みやまえ魅力探訪ネットワークの核となるのは...

「みやまえ魅力探訪ネットワーク」の中心的機能をどのような組織が担うかが課題です。

みやまえ魅力探訪部会では、この中心的役割を「みやまえ情報ラボ」に担ってほしいと思っています。「みやまえ情報ラボ」は、地域の魅力を自ら取材、編集して発信する組織として、第3期宮前区区民会議の提案を受けて発足しました。メンバーは、情報記者としての講習を受け、区役所が刊行する転入者向け情報紙「ぐるっとみやまえ」のほか、WEB版「ぐるっとみやまえ」、SNSなどで情報発信を行っています。

「まだ地域をよく知らない人に、魅力を知ってもらいたい」、という思いから情報発信に携わる「みやまえ情報ラボ」と、わたしたち魅力探訪部会がもつ、地域情報発信への思いは同じものです。

さらに、観光情報発信のエキスパートである宮前区観光協会、そしてわたしたち魅力探訪部会委員(OB委員も含む)が手を組んで、ネットワークをまとめていくのが、理想です。

それぞれの試行的取り組みを発展・継続させるために

### ◆みやまえ魅力スポット・寄ってこ！ガイド

設置バス停の拡充と、高機能・多機能化が課題です。

バス停の拡充には、①スポットの選定、②現場視察とルート設定、③バス事業者への掲示許可申請、

④WEB掲載、⑤情報の管理といったステップが必要となります。市バスのみでなく、民間バス事業者への展開も望まれます。

高機能化・多機能化ですが、現状のインターネットベースでは、①よりわかりやすい写真の掲載、②別資源や別ルートへの案内、③バリアフリー情報等お役立ち情報(トイレの場所など)の付加、④動画や音声による現地ガイド、⑤帰り道案内などが考えられます。

アプリ開発が可能であれば、⑥リアルタイム音声案内、⑦交差点ナビゲーション、⑧AR(拡張現実)などによるガイド、⑨時刻・天気、利用者の趣向などに応じた観光案内、⑩帰りのバス時刻案内、⑪徒歩による健康管理など、よりさまざまな可能性が考えられます。

いずれの場合も、相応の労力、情報の収集・編集が必要です。特にアプリ開発には費用面の考慮も不可欠で、広告の導入、周辺店舗との提携など費用の獲得方法等も視野に入れた展開を考えていく必要があります。

### ◆みやまえハテナノタネ・自由研究のMe!

今回製作した「6つの謎編」で紹介された以外にも区内には魅力的な地域資源がたくさんあり、またそこで活動するかたがたも大勢いらっしゃいます。これらを積極的に取り上げて、シリーズ化していくことが望まれます。

例えば①地名の由来編、②民話・神話編、③歴史編などのほか、一つのスポットに絞って複数の謎を解き明かすものも考えられます。

活用に向けた取り組みも必要です。学校や教育施設・団体に働きかけて小学生とその保護者に手に取ってもらおう機会の創出や教材として活用を働きかけたり、謎解きを体験するイベントの開催などが考えられます。



## 提案までの経緯（2年間の活動を振り返って）

### 26.9.26 第1回（仮称）魅力発信と次世代まちづくりの部会

- ・魅力探訪部会の前身となる部会が10名の委員で発足
- ・「いまを語り、未来を語る」をテーマにワールドカフェ形式のワークショップを開催

### 26.10.21 第2回（仮称）魅力発信と次世代まちづくりの部会

- ・路線バスを活用した魅力探しのツアーを行うことを決定

### 26.11.20 みやまえ路線バス途中下車の旅（コース①）

- ・「みやまえ歴史探訪・タイムスリップ体験」
- ・戦時中の遺跡、古墳や古代の役所跡など

### 26.11.21 みやまえ路線バス途中下車の旅（コース②）

- ・「みやまえを流れる川を辿って」矢上川、平瀬川、水沢の森を巡った

### 26.11.26 みやまえ路線バス途中下車の旅（コース③）

- ・「旅はやっぱり、グルメめぐり」
- 宮前区の名物をつくるスイーツショップやレストランを訪ねた



区民会議が作成したツアーパンフレット

### 26.12.22 第3回（仮称）魅力発信と次世代まちづくりの部会

- ・3日間のバスツアーの振り返り
- ・魅力発信、魅力発見に大きな可能性を見出した。
- ・区外からも観光に訪れてもらえるような取り組みが必要であることを実感

### 27.3.15 みやまえ区民会議フォーラム2015

- ・フォーラム内の企画として特別バスツアーを2コース用意
- ・目的地ではその地域で活動する方がガイドを務めた



地元食材をふんだんに使ったフォーラム特製お弁当

### 27.5.8 第4回みやまえ魅力探訪部会

- ・「バス停に地域の魅力スポットへの案内表示をつけたらどうか」「子どもの教育、に役立てられるものは作れないか」「観光情報投稿サイト“Holiday”のワークショップをしてはどうか」という意見が出された



特別バスツアーで  
影向寺を見学

### 27.6.12 第5回みやまえ魅力探訪部会

### 27.7.8 第6回みやまえ魅力探訪部会

- ・第4回部会のアイデアを区民と語り合うため、「みやまえ魅力探訪拡大部会」を企画

### 27.8.8 みやまえ魅力探訪拡大部会

- ・区内外に地域の魅力を知ってもらうための取り組みを地域の方々を招いて検討するイベントを開催

### 27.9.1 第7回みやまえ魅力探訪部会

- ・拡大部会の意見をもとに、これから試行的に取り組む内容を検討
- ・2グループに分かれ「バス停への観光案内掲示」「自由研究に使える地域資源リーフレット」の実現に向けた検討を進めた



拡大部会のテーブルトーク

## 27.9.30～10.2 バス停と魅力スポット視察会

- ・バス停観光案内掲示を「みやまえ魅力スポット・寄ってこ!ガイド」と命名
- ・候補地となるバス停と周辺の魅力スポットを委員が歩いて視察
- ・WEBに掲載する写真の撮影も実施

## 27.10.7 第8回みやまえ魅力探訪部会

- ・2つの試行的取り組みの進捗状況を報告
- ・Bグループの取り組みの名前を「みやまえハテナノタネ」とした

## 27.11.17 みやまえハテナノタネ検討会

- ・Bグループによる取り組みの検討
- ・リーフレットの形式・内容と、記載する地域資源の詳細について地域の協力をいただくことを決めた

## 27.11.30 寄ってこ!ガイド公開&公開記念特別企画開催

- ・報道各社を招き、寄ってこ!ガイドのお披露目会を開催
- ・寄ってこ!ガイドを使ったウォーキングイベントを実施
- ・教育委員会の学芸員による現地ガイド付き「橘樹官衙スタンプラリー特別版」も同時開催

## 28.2.2 寄ってこ!ガイド追加分貼り付け作業

- ・公開当時の2カ所から6カ所に増やすために、各バス停でガイドの貼り付け作業を実施

## 28.2.3 第9回みやまえ魅力探訪部会

- ・2年間最後の部会は、エポックなかはらで開催
- ・みやまえハテナノタネ試作版の内容を部会全員で検討
- ・区民会議フォーラムの企画内容を検討
- ・魅力探訪部会が最終的にまとめる提案について話し合った

## 28.3.13 みやまえ区民会議フォーラム2016

- ・フォーラム内の企画で「まちの魅力を訪ねて、謎を解こう」と題し、「みやまえ魅力スポット・寄ってこ!ガイド」と「みやまえハテナノタネ・自由研究のMe!」を体験する企画を開催
- ・参加者から感想等伺った



バス停ごとに設置の可能性を検討



寄ってこ!ガイド 公開記念特別企画



区民会議フォーラム 影向寺で謎解き体験



第5期宮前区区民会議の試行取り組み

# バス停から、地域の魅力スポットをご案内!!

報道発表資料  
平成27年11月24日  
宮前区役所・交通局



地域の魅力を発信することで、みんなにこのまちをもっと好きになってもらいたい、という思いから、みやまえ魅力探訪部会\*は、新しい取り組みを開始。バスを降りるとすぐ、この赤いスレートが、目に留まるはず。スマートフォンで2次元コードを読み取るだけで、さあ、魅力あふれるスポットへ！  
最適で楽しいコースを、スマホの画面でわかりやすくご案内いたします。目的地周辺の詳細情報や、帰りのバス時刻表へのリンクも掲載。スマホ片手に、気軽にまち歩きができます！

こんなメリットがあるんだよ！



- インターネットを活用した魅力発信だから・・・
- バスを降りたらすぐ案内!
- いつでも最新情報!
- 周辺情報もかんたんアクセス
- 時刻表も確認できる

まずはココからはじめるよ!

- 第1弾は、次の2カ所で案内開始、1月頃までに新たに4カ所設置予定!
- 馬絹神社前バス停から、馬絹古墳公園へ(約10分)
  - 上野川バス停から、橘樹官衙遺跡群(影向寺遺跡)へ(約20分)

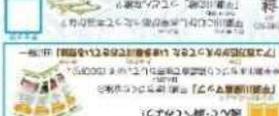
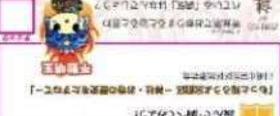
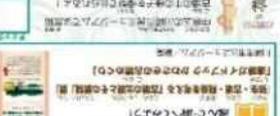
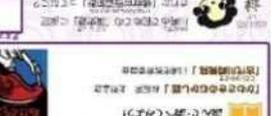
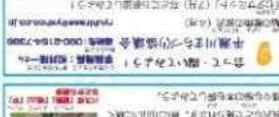
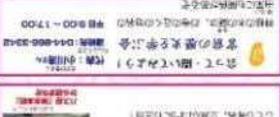
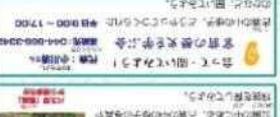
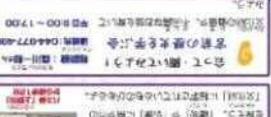


## 11月30日、運用開始!

第1弾バス停への掲示とホームページ掲載がスタート。この日は、区民会議委員と、実際にルートを歩く体験会を実施します。どなたでもご参加いただけます。体験会の詳細は宮前区ホームページでご案内します。

**同時開催企画●「たちばな古代スタンプラリー《特別バージョン》」**  
11月30日には、教育委員会が実施している「たちばな古代スタンプラリー」も同時に体験できます。「みやまえ魅力スポット寄ってこ!ガイド」を活用して、スタンプポイントとなっている「橘樹官衙遺跡群」と「馬絹古墳」をいっしょに巡りましょう。参加者の方には記念品をプレゼント!  
※通常の「たちばな古代スタンプラリー」は12月18日まで実施し、記念品は1月29日まで受け取りが可能です。

川崎市宮前区役所企画課(宮前区区民会議事務局)  
☎044-856-3136 69kikaku@city.kawasaki.jp

 <p>謎01 古代川崎の役所とお寺の謎 影向寺(ようこうじ)</p>	 <p>謎02 大昔のお墓、古墳の謎 馬場古墳(まぎめこふん)</p>	 <p>謎03 「神様の木」とご本符の謎 専見院(とがくいん)</p>	 <p>謎04 きれいな川に住む魚の謎 平瀬川(ひらせがわ)</p>
 <p>謎05 ホテルの光の謎 ホテルはなぜ光る？ どうしてきれいな水に しかほめないのだろうか？</p>	 <p>謎06 雑木林と人間の暮らしの謎 熊野川ふれあいの森</p>	 <p>謎07 蝶と蝶の謎 蝶のついでに</p>	 <p>謎08 蝶と蝶の謎 蝶のついでに</p>
<p>謎09 ホタルの光の謎 ホタルはなぜ光る？ どうしてきれいな水にしかほめないのだろうか？</p> <p>謎10 蝶と蝶の謎 蝶のついでに</p>			
<p>行ってみよう！ とんもり谷戸</p> <p>ホタルが見える谷戸。野山の自然がいっぱい！ 遊歩道が自然を壊さずに通っています。</p>	<p>行ってみよう！ 熊野川ふれあいの森</p> <p>雑木林の森は、たくさんの動物や植物が生活しています。</p>	<p>行ってみよう！ とんもり谷戸</p> <p>ホタルが見える谷戸。野山の自然がいっぱい！ 遊歩道が自然を壊さずに通っています。</p>	<p>行ってみよう！ とんもり谷戸</p> <p>ホタルが見える谷戸。野山の自然がいっぱい！ 遊歩道が自然を壊さずに通っています。</p>
<p>行ってみよう！ とんもり谷戸</p> <p>ホタルが見える谷戸。野山の自然がいっぱい！ 遊歩道が自然を壊さずに通っています。</p>	<p>行ってみよう！ 熊野川ふれあいの森</p> <p>雑木林の森は、たくさんの動物や植物が生活しています。</p>	<p>行ってみよう！ とんもり谷戸</p> <p>ホタルが見える谷戸。野山の自然がいっぱい！ 遊歩道が自然を壊さずに通っています。</p>	<p>行ってみよう！ とんもり谷戸</p> <p>ホタルが見える谷戸。野山の自然がいっぱい！ 遊歩道が自然を壊さずに通っています。</p>
<p>行ってみよう！ とんもり谷戸</p> <p>ホタルが見える谷戸。野山の自然がいっぱい！ 遊歩道が自然を壊さずに通っています。</p>	<p>行ってみよう！ 熊野川ふれあいの森</p> <p>雑木林の森は、たくさんの動物や植物が生活しています。</p>	<p>行ってみよう！ とんもり谷戸</p> <p>ホタルが見える谷戸。野山の自然がいっぱい！ 遊歩道が自然を壊さずに通っています。</p>	<p>行ってみよう！ とんもり谷戸</p> <p>ホタルが見える谷戸。野山の自然がいっぱい！ 遊歩道が自然を壊さずに通っています。</p>

## みやまえハテナノタネ

自由研究のMe! 学校 3名

●お茶して、出っ掛け！  
●高知の文化・教育・市況活動を紹介  
●親子体験や野外自由研究コースも！

## みやまえハテナノタネ MAP

謎01 古代川崎の役所とお寺の謎 影向寺(ようこうじ)

謎02 大昔のお墓、古墳の謎 馬場古墳(まぎめこふん)

謎03 「神様の木」とご本符の謎 専見院(とがくいん)

謎04 きれいな川に住む魚の謎 平瀬川(ひらせがわ)

謎05 ホテルの光の謎 熊野川ふれあいの森

謎06 雑木林と人間の暮らしの謎 熊野川ふれあいの森

謎07 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎08 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎09 ホタルの光の謎 ホテルはなぜ光る？ どうしてきれいな水にしかほめないのだろうか？

謎10 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎11 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎12 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎13 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎14 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎15 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎16 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎17 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎18 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎19 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎20 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎21 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎22 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎23 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎24 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎25 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎26 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎27 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎28 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎29 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎30 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎31 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎32 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎33 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎34 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎35 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎36 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎37 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎38 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎39 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎40 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎41 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎42 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎43 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎44 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎45 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎46 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎47 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎48 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎49 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎50 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎51 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎52 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎53 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎54 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎55 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎56 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎57 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎58 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎59 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎60 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎61 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎62 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎63 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎64 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎65 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎66 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎67 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎68 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎69 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎70 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎71 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎72 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎73 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎74 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎75 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎76 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎77 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎78 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎79 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎80 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎81 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎82 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎83 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎84 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎85 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎86 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎87 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎88 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎89 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎90 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎91 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎92 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎93 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎94 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎95 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎96 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎97 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎98 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎99 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

謎100 蝶と蝶の謎 蝶のついでに

みやまえハテナノタネ・自由研究のMe! みやまえ6つの謎編(実物大はA3版)

## 全体会議の活動

### 区民会議フォーラムの開催

各年度の終わりの3月には、それまでの検討成果を区民に周知するとともに、区民、特に地域で活躍する市民活動団体の関係者などを対象に、検討内容に対する意見を伺うことを目的に「みやまえ区民会議フォーラム」を開催しました。

フォーラムの企画に際しては、一方的な発表や報告に留まらないよう、話しやすい雰囲気づくりや、検討内容を実際に体験していただく企画を工夫しました。

### みやまえ区民会議フォーラム2015 このまちの魅力とくらしを語り合うフォーラム

開催日：平成27年3月15日（日）

- ① **みやまえ魅力探訪ツアー**（路線バスミニツアー）10:00～14:00  
地域資源の魅力を直接体験、理解を深めるツアー、各地現地ガイド  
Aコース：影向寺・橘樹郡衙跡～甘納豆駿河屋～  
南野川ふれあいの森（昼食）～区役所  
Bコース：水沢の森～平瀬川～とんもり谷戸（昼食）～区役所
- ② **語り合いカフェ**（区役所4階大会議室）13:00～15:00  
お茶やお菓子、気軽に和やかなカフェの雰囲気、語り合う場  
話題提供として、ミニ講演、事例紹介映像放映を実施
- ③ **区民会議フォーラム全体会**（区役所4階大会議室）15:15～15:45  
第5期宮前区区民会議審議経過報告 質疑・意見交換
- ④ **その他の企画**  
区内在住中学生による二胡の演奏 15:00～15:15（休憩時間中）  
会場展示 関連テーマや区内資源の展示  
宮前特産弁当の提供（ツアー参加者、スタッフ）  
区キャラクター「宮前兄妹」の参加、参加記念品の配布（マグネット）



### みやまえ区民会議フォーラム2016

地域福祉と地域資源をもっと身近なものにするために

開催日：平成28年3月13日（日）

- ① **まちの魅力を訪ねて、謎を解こう**（影向寺周辺）10:00～14:45  
「みやまえ魅力スポット・寄ってこ！ガイド」体験  
「みやまえハテナノタネ特別版」影向寺編 体験
- ② **「ほっとやすらぎステーション」を拡げよう**  
（区役所4階大会議室）13:00～14:45  
コミュニティカフェで交流・情報交換しながら話し合い
- ③ **区民会議フォーラム全体会**（区役所4階大会議室）15:00～16:00  
第5期宮前区区民会議提案報告 質疑・意見交換



## 今後の区民会議への継続的な課題

第5期宮前区区民会議では、各専門部会で審議を進める前に、事前準備会と「準備部会」を開催し、委員それぞれが考える「地域課題」を出しあい、議論を進めてきました。計3回の準備部会の過程で、地域課題を次の5つに分類しました。ここでもう一度、その5つの分類をおさらいします。

### ① 高齢者や障害者の孤立防止と生きがいづくり

高齢者の認知症予防、障がい者の引きこもり、孤立防止には、生きがいを持って暮らしていけるまちづくりが必要です。見守り促進や公園体操などのこれまでの取り組みを活かしながら、子ども、働く世代も、みんながかかわっていきける、生きがいづくりが大切です。

### ② 子育て世代のつながりと、子どもがのびのび遊ぶ環境づくり

孤立への対策は高齢者だけでの問題ではありません。転入したばかりの世帯など、子育てに悩む人たちが、地域とつながりをもち、地域ぐるみで子育てにかかわっていく環境づくりが必要です。

### ③ 地域コミュニティの活性化と憩いの場づくり

さまざまな環境の人びと・世代がしぜんに交流できる環境と場所を整えることで、働く世代など地域へのかかわりが希薄なひとにも気軽に地域に参加できます。

### ④ 歴史を大切にし、その魅力を広く伝える

都市化が進む宮前区ですが、古き良きものは残されています。これを地域の人たちが大切に、愛していくことができれば、ずっと暮らし続けていくことができるまちになります。

### ⑤ 次世代のために、まちづくりを考える

宮前区に生まれた子どもが、地域で育ち、働き、家庭をもち、地域を支える。これからますます少子高齢化が進行する中で、活力のあるまちを持続していく方法を考えることが大切です。若者が住みやすい住環境の整備、交通問題の改善など多くの課題に対して、長期的に検討して専門部会の立ち上げも考えていく必要があります。

委員による議論の結果、おもに①をもとにした「誰もがくらしやすいまちをめざす部会」、④をもとにした「みやまえ魅力探訪部会」を発足し、今回提出する提案となりましたが、詳細の議論に至らなかったテーマについても、委員としては解決に向けた思いを持ち続けています。

そのためには、2年という任期中での結論は難しいこともあります。わたしたち第5期宮前区区民会議は、さらなる活発な議論のために、第6期以降においては、長期にわたる継続的な議論が必要なテーマを扱う専門部会の設立の検討を期待しています。また、行政への提案として、現状の2年の任期の延長や、再任は1回までとする規定を改正することを望みます。

## 全体会議の経緯（2年間の活動を振り返って）

### 26.4.3 事前打合せ会

- 過去の区民会議の審議課題・取り組み等の紹介
- 地域課題把握アンケートの実施... 委員が感じている地域課題の抽出

### 26.4.25 第1回宮前区区民会議

- 8分野48の地域課題の抽出→意見交換

### 26.5.26 第1回準備部会

- 地域の48課題→33課題への絞り込み... 内容重複等の整理

### 26.6.27 第2回準備部会

- 33課題→委員投票（2票ずつ）と結果発表→5分野18課題に再編

### 26.7.30 第3回準備部会

- 緊急性・実現可能性・優先度などの観点からテーマ選定討議
- 2テーマ「高齢者や障がい者の孤立防止と生きがいつくり」  
「歴史を大切に、その魅力を伝える」をテーマに決定

### 26.8.29 第2回宮前区区民会議

- 2専門部会設立

### 26.9.8 第1回企画部会

- 専門部会の進め方等

### 26.10.26 第2回企画部会

- 専門部会審議経過、全体会議の進行

### 26.10.30 第3回宮前区区民会議

- 専門部会審議状況等

### 27.1.14 第3回企画部会

- 専門部会審議経過、全体会議の進行

### 27.2.3 第4回宮前区区民会議

- 専門部会審議状況、区民会議フォーラムの企画検討

### 27.2.12 第4回企画部会（拡大版）

- 区民会議フォーラムの企画・役割分担等の検討

### 27.2.16 第5回企画部会（拡大版）

- 区民会議フォーラムの企画・役割分担の検討、  
部会名称の決定



### 27.5.15 第6回企画部会

- 各部会の審議経過、全体会の進行

### 27.5.29 第5回宮前区区民会議

- 専門部会審議状況、区民会議フォーラムの開催結果

### 27.9.4 第7回企画部会

- 各部会の審議経過、全体会の進行

### 27.9.14 第6回宮前区区民会議

- 専門部会審議状況、試行的な取り組み実施経過

### 27.12.11 第7回宮前区区民会議

- 専門部会審議状況、試行的な取り組み実施経過
- 区民会議フォーラム企画素案

### 27.1.13 第9回企画部会

- 各部会の審議経過、全体会の進行
- 区民会議フォーラム企画

### 28.2.12 第8回宮前区区民会議

- 専門部会の審議結果（提案内容）
- 区民会議フォーラム企画

### 28.3.9 第5期宮前区民会議提案書提出

- 宮前区長に提案書の提出

※終了後、フォーラムの打合せも実施



提案書提出後、区長と懇談する委員

## 「みやまえ区民会議だより」の発行

区民会議の周知広報を目的とし、審議状況等を掲載した「みやまえ区民会議だより」を発行し、町内会・自治会を通しての回覧や行政施設内での配布などによりPRしました。(資料編参照)

### ■第28号 平成27年8月1日発行号 A4版4ページ

掲載内容：区民会議活動開始、区民会議の流れ、委員紹介、これまでに実現した提案、など

### ■第29号 平成27年2月1日発行号 A4版2ページ

掲載内容：先進事例視察結果報告、区民会議フォーラム予告など

### ■第30号 平成27年3月31日発行号 A4版2ページ

掲載内容：専門部会名称決定、審議状況紹介、区民会議フォーラム速報など

### ■第31号 平成28年3月1日発行号 A4版2ページ

掲載内容：専門部会試行的取り組みの紹介、区民会議フォーラム予告など

### ■(第32号)「みやまえハテナノタネ・自由研究のMe! みやまえ6つの謎編」

※A3版裏表。折りたたむとポケットサイズ(A6版)になる形式(19ページ参照)

### ■第33号 平成28年3月31日発行号 A4版4ページ

掲載内容：第5期宮前区区民会議の提案、区民会議フォーラム速報など



みやまえ区民会議だより 第33号

# 資料編

## 1. 第5期宮前区区民会議委員名簿

<らし 誰もが<らしやすいまちをめざす部会
 魅力 みやまえ魅力探訪部会
 企画 企画部会

	氏名		選出区分	推薦団体
副委員長	カワダ カズコ 川田 和子	<span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">&lt;らし</span> <span style="background-color: #F44336; color: white; padding: 2px;">企画</span>	団体推薦	宮前区自主防災組織連絡協議会
	アオキ トラジ 青木 寅治	<span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">&lt;らし</span>	団体推薦	社会福祉法人宮前区社会福祉協議会
	オオキ ジロウ 大木 次郎	<span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">&lt;らし</span>	団体推薦	宮前区スポーツ推進委員会
	カサイ イクコ 葛西 育子	<span style="background-color: #2196F3; color: white; padding: 2px;">魅力</span>	団体推薦	宮前区子ども・子育てネットワーク会議
	ナカザト フミオ 中里 文雄	<span style="background-color: #2196F3; color: white; padding: 2px;">魅力</span>	団体推薦	宮前区民生委員・児童委員協議会
	オオツキ ミキオ 大槻 幹雄	<span style="background-color: #2196F3; color: white; padding: 2px;">魅力</span>	団体推薦	宮前区地域教育会議
	ホンゴウ カズオ 本郷 一雄	<span style="background-color: #2196F3; color: white; padding: 2px;">魅力</span>	団体推薦	グリーンフォーラム21みやまえ世話人会
委員長	ミヤザキ タカシ 宮崎 孝	<span style="background-color: #F44336; color: white; padding: 2px;">企画</span>	団体推薦	宮前区商店街連合会
	ササガワ ススム 笹川 進	<span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">&lt;らし</span>	団体推薦	宮前区文化協会
	ヤマダ カツラ 山田 桂	<span style="background-color: #2196F3; color: white; padding: 2px;">魅力</span>	団体推薦	宮前区全町内会・自治会連合会(宮前地区)
	クロサワ カツミ 黒澤 克實	<span style="background-color: #2196F3; color: white; padding: 2px;">魅力</span>	団体推薦	宮前区全町内会・自治会連合会(向丘地区)
	タナベ ヨウイチロウ 田辺 洋一郎	<span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">&lt;らし</span>	団体推薦	宮前区まちづくり協議会
	ホソヤ アヤコ 細谷 章子	<span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">&lt;らし</span>	団体推薦	宮前区まちづくり協議会
	タキモト クミ 滝本 久美	<span style="background-color: #2196F3; color: white; padding: 2px;">魅力</span>	団体推薦	みやまえ情報ラボ
部会長	カワバタ タケトシ 川畑 武敏	<span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">&lt;らし</span> <span style="background-color: #F44336; color: white; padding: 2px;">企画</span>	公募	
部会長	アオヤギ カズミ 青柳 和美	<span style="background-color: #2196F3; color: white; padding: 2px;">魅力</span> <span style="background-color: #F44336; color: white; padding: 2px;">企画</span>	公募	
	オオタ キミコ 太田 公子	<span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">&lt;らし</span>	区長推薦	
副委員長	ササキ リョウジ 佐々木 良司	<span style="background-color: #2196F3; color: white; padding: 2px;">魅力</span> <span style="background-color: #F44336; color: white; padding: 2px;">企画</span>	区長推薦	
	スズキ ハルオ 鈴木 晴夫	<span style="background-color: #4CAF50; color: white; padding: 2px;">&lt;らし</span>	区長推薦	
	オダ イクコ 小田 育子	<span style="background-color: #2196F3; color: white; padding: 2px;">魅力</span>	区長推薦	

### 参 与 \*五十音順・敬称略・平成28年3月31日現在

市議会議員 **浅野 文直**      **石川 建二**      **石田 康博**      **織田 勝久**      **添田 勝**  
                  **田村 伸一郎**      **矢沢 孝雄**      **山田 晴彦**      **渡辺 あつ子**  
 県議会議員 **飯田 満**              **佐々木 由美子**      **持田 文男**

## 2 審議課題の選定と整理の過程

### ① 当初の8分野48課題... 委員への「地域課題把握アンケート」から抽出

分野	No.	分類	課題	概要	
分野① 防犯 防災 交通 住環境	1	交通	交通環境整備	区北部・南部の交通アクセス不備	
	2			区役所へのアクセス不便	
	3			菅生地区は駅まで1時間 若い世代が流出	
	4			区役所・市民館へのアクセス不便	
	5			交通渋滞	鷺沼駅前の車の流れが悪い(特に土日)
	6			歩道の整備	自転車と歩行者、ベビーカー、手押し車の高齢者との接触事故
	7			コミュニティバス	東・中央・西に分断される地域、相互の交通不便
	8	防災	防災・減災	大災害発生に備えた防災・減災のまちづくり	
	9		防災意識	直下型地震を想定した区民の防災意識、災害シミュレーション	
	10		災害時の生活用水	平瀬川の神木周辺が災害時の利用が困難	
	11		住環境	若者が住めるまちづくり	防災関連(避難路・場所の確認、水・食料の備蓄など)
分野② 地域福祉 健康	12	高齢者	認知症予防	超高齢化社会における認知症への対応	
	13		病気予防・生きがい	孤立の増加。会話・笑顔・気力・覇気の喪失、認知力低下	
	14		認知症・孤独死	増加する後期高齢者・認知症患者、孤独死への支援拡大	
	15		高齢者の孤独化	核家族、孤立、引きこもりからくる心身機能低下、認知症発症など	
	16		外出促進	高齢者が安心して外出できる環境づくり	
分野③ 子育て 生涯学習 人権	17	子育て	引きこもり対策	子ども・成人の引きこもりからの社会復帰の困難	
	18		幼児の外遊び	子どもの体力低下。緑の多い宮前区から重要性を発信	
	19		冒険遊び場の継承	外遊びを、市民と行政で素晴らしいと思える地域づくり	
	20		親子と地域	子育ての悩みを持つ親同士の話し合い、仲間づくり	
	21		ベビーシッター問題	ネットで知ったベビーシッターに預ける危険性	
	22		子育て環境整備	認定保育園、親子イベント、医療費助成、中学校給食	
	23	世代間交流	高齢者と子ども	高齢者施設と保育所は多いが交流がない	
分野④ エコ 自然 公園	24	公園	休日の憩いの場	都心や横浜に勤務する区民が休日にくつろぎ憩える場	
	25		公園美化	公園にごみ箱がなく、ごみのポイ捨てが目につく	
	26	自然	里山管理の支援	市民の手で守るための資金支援	
	27		緑の減少	緑が毎年減少。開発等における市や区の制限	
	28		ごみ問題	①プラスチックごみの増加 ②ごみ箱・ごみ集積所	
分野⑤ 産業振興	29	産業振興	宮前区工業会	区に工業会(産業振興会)がなく、産業基盤が脆弱	
	30		働く場所の拡充	昼間人口を増やし、緊急事態対応や街の発展に寄与	
分野⑥ 魅力発信 芸術振興	31	伝統文化	伝統の継承	若い世代の古典芸能への興味関心がなく、継承が困難	
	32	魅力発信	若い世代の減少	向丘地区の高齢化、若い世代、世帯の減少	
	33		区の特徴や魅力PR	魅力を知ることに住むまちに愛着や幸せを感じてもらう	
	34		PRとまちの活性化	多くの人が宮前区を訪れてまちを元気にする	
	35		着地型、物語型の観光	団体の課題・ノウハウを物語としてつなぐ、学生の参加	
分野⑦ 地域 コミュニティ 区役所 サービス	36	世代間交流	共に生きるまちづくり	地域の活動団体同士の情報共有・連携不足	
	37	地域 コミュニティ	総合的な委員会	現状の活動の社会的影響が低い、総合的な委員会で活性化	
	38		市政だより・町内会	存在を知らない世帯や区民が多い。自治会加入の促進	
	39		地域活性化	地域意識の希薄に対抗する町内・自治会活動の活性化	
	40		居場所づくり	自宅と職場以外の第3の居場所づくり	
	41		市民広場の活用	市民広場の多様性を持った活用。参加のハードルをさげる	
	42		一人暮らし老人	団地で一人暮らしの老人。火事などでは近所の連携が大切	
	43		活動拠点	公共施設は不便、雰囲気良くない、入りにくい、既得権益化	
44	市民活動	市民活動参加促進	地域市民とのコミュニケーション、市民の参加が少ない		
分野⑧ その他	45	区民会議	第4期提案継続	テーマや内容を変更しながら継続、発展し、広く周知	
	46		地域課題対応費	課題解決のために地域課題対応費を区民会議で活用	
	47	中期的課題	区の核、施設など	人口の割には自己完結型の地区ではない	
	48	広報	広報掲示板	掲示板の効果を高めて広報の充実を図る	

② 5分野33課題... 48課題から重複課題の統一や既存の取組との関係等を踏まえて整理

分野	No.	分類	課題	概要
分野A 防犯 防災 交通 住環境	1	交通	交通環境整備	区北部・南部の交通アクセス不備 若い世代が流出
	2		区役所へのアクセス不便	
	3		交通渋滞	鷺沼駅前の車の流れが悪い(特に土日)
	4	防災	歩道の整備	自転車と歩行者、ベビーカー、手押し車の高齢者との接触事故
	5		防災・減災	大災害発生に備えた防災・減災のまちづくり
	6		災害時の生活用水	平瀬川の神木周辺が災害時の利用が困難
	7	住環境	若者が住めるまちづくり	防災関連(避難路・場所の確認、水・食料の備蓄など)
分野B 地域福祉 健康増進 子育て 生涯学習	8	高齢者	認知症予防	超高齢化社会における認知症への対応
	9		病気予防・生きがい	孤立の増加。会話・笑顔・気力・覇気の喪失、認知力低下
	10		孤独化対策	核家族、孤立、引きこもりからくる心身機能低下、認知症発症
	11	引きこもり	引きこもり対策	子ども・成人の引きこもりからの社会復帰の困難
	12	子育て	幼児の外遊び啓発	子どもの体力低下。緑の多い宮前区から重要性を発信
	13		親子と地域	子育ての悩みを持つ親同士の話し合い、仲間づくり
	14		ベビーシッター問題	ネットで知ったベビーシッターに預ける危険性
分野C 環境 自然 公園	15	公園の活用	休日の憩いの場	都心や横浜に勤務する区民が休日にくつろぎ憩える場
	16	自然	里山管理の支援	市民の手で守るための資金支援
	17		緑の減少	緑が毎年減少。開発等における市や区の制限。
	18		ごみ問題	プラスチックごみの増加、ごみ箱・ごみ集積所
分野D まちの 魅力発信 産業の振興 芸術振興	19	産業振興	宮前区工業会	区に工業会(産業振興会)がなく、産業基盤が脆弱
	20	伝統文化	働く場所の拡充	昼間人口を増やし、緊急事態対応や街の発展に寄与
	21		伝統文化・芸能の継承	若い世代の古典芸能への興味関心がなく、継承が困難
	22	魅力発信	地域活動の広報	地域活動への参加が少ない。魅力ある地域活動の発信
	23		区の特徴や魅力PR	魅力を知ることによって住むまちに愛着や幸せを感じてもらう
	24		着地型、物語型の観光	団体の課題・ノウハウを物語としてつなぐ、学生の参加
25	分野E 地域コミュニティ 市民自治の まちづくり		世代間交流	高齢者と子どもの交流
26		共に生きるまちづくり	地域の活動団体同士の情報共有・連携不足	
27		地域 コミュニティ	市政だより・町内会	存在を知らない世帯や区民が多い。自治会加入の促進
28			地域交流拠点創出	公共施設は不便、雰囲気良くない、入りにくい、既得権益化
29			市民広場の活用	市民広場の多様性を持った活用。参加のハードルをさげる
30		まちづくり 活動	総合的な委員会	現状の活動の社会的影響が低い、総合的な委員会で活性化
31		活動	中期的な課題解決	高齢化、交通環境、施設不足などの課題解決のための検討会
32		区民会議	地域課題対応費	課題解決のために地域課題対応費を区民会議で活用
33			第4期提案継続	テーマや内容を変更しながら継続、発展し、広く周知

③ 2つの専門部会の立上げ... 33課題に対する投票結果の整理から、審議テーマを選定

分野	課題	票数	
分野A 高齢者や障害者の 孤立防止と生きがいづくり	認知症対策	3	12
	生きがいづくり	4	
	孤独・孤立対策	4	
	引きこもり対策	1	
分野B 子育て世代のつながりと のびのび遊ぶ環境づくり	ベビーシッター	1	4
	子育て世代の交流	1	
	子どもの外遊び	2	
分野C 地域コミュニティの 活性化と憩いの場づくり	世代間交流	2	5
	自治会への参加促進	1	
	憩いの場づくり	1	
	交流拠点	1	
分野D 歴史を大切にし、 その魅力を広く伝える	宮前区の歴史・文化・ 自然遺産の選定	4	6
	地域活動の広報	2	
分野E 次世代のために、 まちづくりを考える	交通問題	3	11
	若者が住める環境	1	
	自然環境の保護	2	
	課題検討部会	2	
	防災	3	

分類 A の高齢者問題を中心として、生活に身近な課題を解決する部会を設立  
  
**誰もがぐらしやすいまちをめざす部会**

文化・歴史遺産選定などをきっかけに魅力を伝え、次世代のためのまちづくりを考える部会を設立  
  
**みやまえ魅力探訪部会**

# 3 みやまえ区民会議だより

① 第28号 平成26年8月1日発行

これまで実現した提案にはどんなものがあるの？

平成18年度からの4期8年の宮前区区民会議の活動や提案から取組が実現したものの一瞥です。

出陣隊の参加風景 私人旅行(伊賀街道の散策) 『みやまえふたふた』の作成 最高フィアの開催

### 第5期宮前区区民会議は今、どんな話し合いをしているの？

**地域課題の抽出・審議テーマの絞り込み**  
4月25日(金)の第1回委員会で、事前アンケートで把握した、第5期の区民会議委員が普段の生活や市民活動から感じている48の地域課題が報告され、それぞれ挙げられた課題や地域への思いを語り合いました。  
続いて5月26日(月)、6月27日(金)には準備部会を開催し、第5期宮前区区民会議で話し合う審議テーマの絞り込みに向けた討議を進めています。

**専門部会の立ち上げへ向け**  
現在、類似課題やすでに区役所等で取り組みが行われている課題を省略したり、委員投票を行い、取り上げる地域課題の絞り込みを図っています。  
最終的には2つ程度の審議テーマに絞り込み、それぞれ専門部会を立ち上げて、集中的に審議していく予定です。話し合いの経過は今後も、この「区民会議だより」の紙面上でお知らせしてまいります。

**区民会議に関するお問い合わせやご意見はこちらへ**

- ホームページで区民会議の経緯、スケジュール、過去の開催された会議資料や議事録等が公開されています。「区民会議だより」でご確認ください。
- 区民会議の全体会は先着50名、専門部会は会場により先着5〜10名まで会議の参加が可能です。ご興味のある方はぜひお越しください。
- 区民会議に対するご質問、ご意見などお寄せください。今後の議論の参考とさせていただきます。  
〒214-8570 宮前区民会議事務局  
TEL：044(856)3130、FAX：044(856)3119、  
メール:09kikaku@city.kawasaki.jp

●今後の予定●  
**第2回 第5期宮前区区民会議 全体会**  
7/29(火) 18:00~19:30  
区民大会議室  
第5期区民会議の審議テーマを決定し、専門部会の立ち上げを行う予定です。

みやまえ区民会議だより

平成26年8月1日発行 | 宮前区役所企画課 | TEL: 044-856-3130 | FAX: 044-856-3119

http://www.city.kawasaki.jp/kenkou/category/117-10-1-0-0-0-0-0-0.html

## 第5期宮前区区民会議の活動が始まりました。

4月25日(金)、宮前区役所の大会議室にて、第5期宮前区区民会議の第1回の会議が開催されました。

第5期宮前区区民会議の委員は、区内の市民活動団体や区長の推薦、公募等で選ばれた20人。(P2~3で委員のプロフィール、担当などを紹介)委員長には高崎委員、副委員長に川田委員、佐々木委員を互選で選び、活動がスタートしました。

### 区民会議ってなに？

区民の代表が、区民の視点から、みんなが住みやすく、しあわせな宮前区をめざして話し合いや調査を行う会議です。

### 話し合った結果はどうなるの？

提案としてまとめ、区長に報告します。地域の人と区役所が協力しながら、実現を目指します。

### 区民会議の流れ

- 1 地域の状況を知る**  
地域の状況や様々な課題を把握し、整理・分析します。
- 2 テーマを選ぶ**  
地域の課題の中から、審議テーマを様々な観点から決めます。
- 3 解決に向けて話し合う**  
先着者から話し合い、課題の解決策やアイデアを出し合います。
- 4 区長へ提案する**  
話し合いやスケジュールなど、実現に向けて、提案します。
- 5 議決解決に取り進む**  
地域の状況や課題を把握しながら、提案を実現します。

みやまえ区民会議だより

## どんな人たちが参加しているの？

### 第5期宮前区区民会議委員

平成26年度～27年度を任期とする「第5期宮前区区民会議」の20人の委員のプロフィールと担当を紹介します。(敬称略・姓不詳)

氏名(ふりがな) ①担任 ②副担任 ③委員長のココが好き ④区民会議での担当

**宮崎 幸** (みやざき さち)

①長寿文芸会副会長。活動が多く、家に2人暮らし。幅広い分野での実現に向け、柔軟な発想で取り組んでいます。

委員 担任

**川田 和子** (かわた かずこ)

①専業主婦。自治体職員経験が長く、地域活動が大好き。たちがらまず高松区、在住が長い。環境のために、いろいろな分野から選出された委員とともに、さまざまな課題で検討していきます。

委員 担任

**佐々木 良司** (ささき りょうじ)

①主婦。②区民会議委員。人と動物の関わりがテーマ。マナーの悪い動物が多いところ。犬の多い人が多く、苦情が多い。犬の生活が、苦情が多い。犬の生活が、苦情が多い。犬の生活が、苦情が多い。

委員 担任

**田辺 洋一郎** (たねい ひろいちろう)

①専業主婦。2丁目のまちづくり協議会。活動がすすんでいない。ごみ問題。ごみ問題で生活に困っている人たちがもっと暮らしやすい「まち」になる。ごみ問題で生活に困っている人たちがもっと暮らしやすい「まち」になる。

委員 担任

**太田 公子** (おくだ きみこ)

①主婦。②区民会議委員。活動にやりがい、女性が元気で活動。活動の場、親戚のつながり、活動の場、親戚のつながり、活動の場、親戚のつながり。

委員 担任

**山田 桂** (やまだ かづら)

①専業主婦。2丁目のまちづくり協議会。活動がすすんでいない。ごみ問題。ごみ問題で生活に困っている人たちがもっと暮らしやすい「まち」になる。ごみ問題で生活に困っている人たちがもっと暮らしやすい「まち」になる。

委員 担任

**大木 次郎** (おおくい じろう)

①専業主婦。②区民会議委員。活動にやりがい、女性が元気で活動。活動の場、親戚のつながり、活動の場、親戚のつながり。

委員 担任

**青木 真治** (あおき まさぢ)

①専業主婦。②区民会議委員。活動にやりがい、女性が元気で活動。活動の場、親戚のつながり、活動の場、親戚のつながり。

委員 担任

**鈴木 晴夫** (すずき はるお)

①専業主婦。②区民会議委員。活動にやりがい、女性が元気で活動。活動の場、親戚のつながり、活動の場、親戚のつながり。

委員 担任

**細谷 章子** (ほそや しょうこ)

①専業主婦。②区民会議委員。活動にやりがい、女性が元気で活動。活動の場、親戚のつながり、活動の場、親戚のつながり。

委員 担任

**笹川 進** (ささがわ すすむ)

①専業主婦。②区民会議委員。活動にやりがい、女性が元気で活動。活動の場、親戚のつながり、活動の場、親戚のつながり。

委員 担任

**葛西 育子** (かさい いくこ)

①専業主婦。②区民会議委員。活動にやりがい、女性が元気で活動。活動の場、親戚のつながり、活動の場、親戚のつながり。

委員 担任

みやまえ区民会議だより

**青柳 和美** (あややなぎ けい)

①専業主婦。②区民会議委員。活動にやりがい、女性が元気で活動。活動の場、親戚のつながり、活動の場、親戚のつながり。

委員 担任

**小田 智子** (おだ ちこ)

①専業主婦。②区民会議委員。活動にやりがい、女性が元気で活動。活動の場、親戚のつながり、活動の場、親戚のつながり。

委員 担任

**大橋 幹雄** (おほはし けんゆう)

①専業主婦。②区民会議委員。活動にやりがい、女性が元気で活動。活動の場、親戚のつながり、活動の場、親戚のつながり。

委員 担任

**中里 文雄** (なかざと ぶんゆう)

①専業主婦。②区民会議委員。活動にやりがい、女性が元気で活動。活動の場、親戚のつながり、活動の場、親戚のつながり。

委員 担任

**滝本 久美** (たきもと くるみ)

①専業主婦。②区民会議委員。活動にやりがい、女性が元気で活動。活動の場、親戚のつながり、活動の場、親戚のつながり。

委員 担任

**本郷 一雄** (ほんごう かずお)

①専業主婦。②区民会議委員。活動にやりがい、女性が元気で活動。活動の場、親戚のつながり、活動の場、親戚のつながり。

委員 担任

**黒澤 克寛** (くろさわ かつみ)

①専業主婦。②区民会議委員。活動にやりがい、女性が元気で活動。活動の場、親戚のつながり、活動の場、親戚のつながり。

委員 担任

**川畑 武敏** (かわはたけ たけし)

①専業主婦。②区民会議委員。活動にやりがい、女性が元気で活動。活動の場、親戚のつながり、活動の場、親戚のつながり。

委員 担任

**第5期宮前区区民会議 委員データ**

男性 14名 女性 6名  
区民会議 14名 公募 2名  
区民会議 4名  
新任委員 15名 再任委員 5名

**冬前兄妹**

「よくやく」のメンバー。冬前区民会議にたくさんある現場と目もくろくを地域からあげていこう。

みやまえ区民会議だより 第29号

（仮称）魅力発信と次世代まちづくりの部会  
みやまえ路線バス 途中下車の旅

1. みやまえ歴史探訪・タイムスリップ体験  
2. みやまえを流れる川を巡って  
3. 旅はやっばりグルメめぐり

平成26年11月20・21・26日実施

（仮称）高齢者問題に関する取り組みの部会  
コミュニティカフェ見学会

平成26年12月16・17日実施

平成27年3月15日 区民会議フォーラムを開催します。

区民会議に関するお問い合わせやご意見はこちらへ

第4回 第5期宮前区区民会議 2/3（火）19時～20時

みやまえ区民会議だより 第29号

平成27年2月1日発行

みやまえ 区民会議だより 29

（仮称）魅力発信と次世代まちづくりの部会  
（仮称）高齢者問題に関する取り組みの部会

平成26年9～10月 専門部会での着席（第1・2回）

平成26年11～12月 区内の活動現場・先進事例に学ぶ（視察・体験会の開催）

みやまえ路線バス 途中下車の旅  
コミュニティカフェ見学会

みやまえ区民会議だより 第30号

フォーラムで語り合った宮前の魅力とくらし  
宮前区区民会議フォーラム2015を開催、ご来場ありがとうございました。

みやまえ魅力探訪ツアー  
2つのコースで魅力を体験

語り合いカフェ  
お茶やお菓子でくつろいでいただきながら、まちの魅力やくらしについて例うカフェ形式の語り合いの場には、区役所大会議室がいっぱいになるほど、たくさんのお客さんにご参加いただきました。

区民会議の  
お問い合わせ

これまでの  
開催内容

みやまえ区民会議だより 第30号

平成27年3月31日発行

みやまえ 区民会議だより 30

2つの専門部会名決定！フォーラムで中間報告  
さらに本格的な審議がスタートします

誰もがくらしやすいまちを  
めざす部会  
部長：川畑武敏

宮前魅力探訪部会  
部長：青柳和美

みやまえ区民会議だより 第31号

### 第5期宮前区区民会議が進める試験的取り組みの紹介

**あなたと地域福祉をつなぎます。**

**ほっとやすらぎステーション&ほっとやすらぎひろば**  
飲食店など、地域の身近なお店で

- ① 地域福祉や様々な支援制度の情報発信
- ② 「相談カード」の配置、窓口の紹介
- ③ 専門職員の訪問・対応
- ④ 福祉講座やミニコンサートなどの開催による出会い・交流の場の創出などを展開します。

地域包括支援センター等と連携しながら、試験的取り組みを進めています。協力店舗や協力施設・機関の募集や設定の方法、地域に合った進め方の検討が今後の課題です。

---

**あなたと地域資源をつなぎます。**

**みやまえ魅力スポット寄ってこ！ガイド**  
バス停に設置したQRコードつきステッカー。スマホ等でアクセスすると、観光の地域資源への道案内・情報を掲載したサイトにつながります。



**みやまえハテナノタネ 自由研究のMe**  
地域資源に関わる謎を掲載した冊子。資源の楽しみ方、市民活動、参考資料なども紹介。親子体験・地域学習・自由研究にオススメです。冊子です。



※：冊子は郵送のみです。郵送料は別途ご負担ください。

みやまえ区民会議だより 第31号



## みやまえ 区民会議だより

31

http://www.city.kawasaki.jp/6/contents/category/17-10-1-0-0-0-0-0.html

平成28年3月1日  
発行：宮前区民会議課  
TEL 044-858-3338  
FAX 044-858-3128

---

第5期宮前区区民会議  
「産業」を「福祉」に試験的取り組みの実施を始めています。

2年間の任期(平成26~27年度)の経歴を扱った第5期宮前区区民会議では、これまで検討してきた「地域課題の解決」に資する産業(業)に向けて、「試験的取り組み」をそれぞれ地域で進めています。

**専門部会と審議テーマ**

**誰もがくらしやすいまちをめざす部会**  
誰もが住み慣れた地域で、安心してくらし続けることができるまちを目指した審議・検討

**みやまえ魅力探訪部会**  
宮前区の魅力を区内外に広く発信、体験・発見してもらうことを目指した審議・検討

**試験的取り組み**

**ほっとやすらぎステーション**  
地域の飲食店などに、地域福祉・地域包括ケアの「情報発信機能」「相談窓口機能」を持たせる取り組み

**ほっとやすらぎひろば**  
「健康講座」「ミニコンサート」などの企画で、地域の人が気軽に出会い、交流する場を創出する取り組み

**みやまえ魅力スポット寄ってこ！ガイド**  
バス停で、スマホ等からアクセス可能な、観光の地域資源の道案内や情報を発信する取り組み

**みやまえハテナノタネ 自由研究のMe**  
地域資源に関わる謎解きを通して、地域学習や市民活動体験の機会を親子に提供する取り組み

試験的取り組みの詳しい内容は裏面をご覧ください。

---

区民会議フォーラムで取り組みを体験してみませんか？

3月  
13日  
(土)

**11:00～ 特別企画①「みやまえ魅力探訪ミステリーツアー」**  
11:00(入場)・北港中・集合。最上階席の1)あの支那の地力紹介や探訪体験。②介当行参・おまけし・福袋。③お茶会。親子参加時に歓迎。事前申込みが必要です。

**13:00～ 特別企画②「ほっとやすらぎステーション」を拡げよう**  
区民課大会議室集居。区内でコミュニティカフェや認知機能がAIに取り組んでいる方などもお招きしてお茶菓子とともに、交流や情報交換。

**15:00～ フォーラム全体会**  
区内各所別大会議室。取り組み体験を振り返り、意見をいただきます。  
※企画内容は変更になる場合があります。

みやまえ区民会議だより 第31号

第5期宮前区区民会議が進める試験的取り組みの紹介

**あなたと地域福祉をつなぎます。**

**ほっとやすらぎステーション&ほっとやすらぎひろば**  
飲食店など、地域の身近なお店で

- ① 地域福祉や様々な支援制度の情報発信
- ② 「相談カード」の配置、窓口の紹介
- ③ 専門職員の訪問・対応
- ④ 福祉講座やミニコンサートなどの開催による出会い・交流の場の創出などを展開します。

地域包括支援センター等と連携しながら、試験的取り組みを進めています。協力店舗や協力施設・機関の募集や設定の方法、地域に合った進め方の検討が今後の課題です。

---

**あなたと地域資源をつなぎます。**

**みやまえ魅力スポット寄ってこ！ガイド**  
バス停に設置したQRコードつきステッカー。スマホ等でアクセスすると、観光の地域資源への道案内・情報を掲載したサイトにつながります。



**みやまえハテナノタネ 自由研究のMe**  
地域資源に関わる謎を掲載した冊子。資源の楽しみ方、市民活動、参考資料なども紹介。親子体験・地域学習・自由研究にオススメです。冊子です。



※：冊子は郵送のみです。郵送料は別途ご負担ください。

みやまえ区民会議だより 第31号



## みやまえ 区民会議だより

31

http://www.city.kawasaki.jp/6/contents/category/17-10-1-0-0-0-0-0.html

平成28年3月1日  
発行：宮前区民会議課  
TEL 044-858-3338  
FAX 044-858-3128

---

第5期宮前区区民会議  
「産業」を「福祉」に試験的取り組みの実施を始めています。

2年間の任期(平成26~27年度)の経歴を扱った第5期宮前区区民会議では、これまで検討してきた「地域課題の解決」に資する産業(業)に向けて、「試験的取り組み」をそれぞれ地域で進めています。

**専門部会と審議テーマ**

**誰もがくらしやすいまちをめざす部会**  
誰もが住み慣れた地域で、安心してくらし続けることができるまちを目指した審議・検討

**みやまえ魅力探訪部会**  
宮前区の魅力を区内外に広く発信、体験・発見してもらうことを目指した審議・検討

**試験的取り組み**

**ほっとやすらぎステーション**  
地域の飲食店などに、地域福祉・地域包括ケアの「情報発信機能」「相談窓口機能」を持たせる取り組み

**ほっとやすらぎひろば**  
「健康講座」「ミニコンサート」などの企画で、地域の人が気軽に出会い、交流する場を創出する取り組み

**みやまえ魅力スポット寄ってこ！ガイド**  
バス停で、スマホ等からアクセス可能な、観光の地域資源の道案内や情報を発信する取り組み

**みやまえハテナノタネ 自由研究のMe**  
地域資源に関わる謎解きを通して、地域学習や市民活動体験の機会を親子に提供する取り組み

試験的取り組みの詳しい内容は裏面をご覧ください。

---

区民会議フォーラムで取り組みを体験してみませんか？

3月  
13日  
(土)

**11:00～ 特別企画①「みやまえ魅力探訪ミステリーツアー」**  
11:00(入場)・北港中・集合。最上階席の1)あの支那の地力紹介や探訪体験。②介当行参・おまけし・福袋。③お茶会。親子参加時に歓迎。事前申込みが必要です。

**13:00～ 特別企画②「ほっとやすらぎステーション」を拡げよう**  
区民課大会議室集居。区内でコミュニティカフェや認知機能がAIに取り組んでいる方などもお招きしてお茶菓子とともに、交流や情報交換。

**15:00～ フォーラム全体会**  
区内各所別大会議室。取り組み体験を振り返り、意見をいただきます。  
※企画内容は変更になる場合があります。

⑤ 第32号 みやまえハテナノタネ・自由研究のMe! みやまえ6つの謎編(19ページ参照)

30

(4) みやまえ市民会議だより 第32号

## 盛況感謝 みやまえ区民会議フォーラム

3月13日(日)開催 「地域福祉」「地域資源」を、もっと区民に身近なものにするために

**特別企画①**  
まちの魅力を訪ねて、謎を解こう

国指定史跡の稲荷宮街道跡をガイドつきで散策の後、影向寺で「みやまえハテナノタネ特別版」の謎解きに挑戦しました。



**特別企画②**  
「ほっとやすらぎステーション」を届けよう

区役所会議室をコミュニティカフェに変身させて、交流・情報交換しながら話し合いました。



**フォーラム全体会**  
区民会議の2年間の活動の経過と、各専門部会からの提案内容の報告のあと、全体で意見交換をしました。



平成28年4月から、新たなメンバーで、**第6期宮前区民会議**の活動を開始する予定です。今後ともよろしくお願いたします。  
★第6期の最初の全体会議は、5月中旬を予定しています。

区民会議  
に関するお問い合わせ先

みやまえ区民会議事務局  
〒204-8566 東京都葛飾区新小岩3-11-10  
TEL: 044-856-3136 FAX: 044-856-3119  
メール: info@kaiugcity.kawasaki.jp

ホームページはこちら

<http://www.city.kawasaki.jp/miyamae/>

スマートフォンからアクセスできます。



(1) みやまえ市民会議だより 第32号

平成28年3月31日発行：宮前区民会議事務局  
TEL: 044-856-3136 FAX: 044-856-3119

## みやまえ市民会議だより 33

<http://www.city.kawasaki.jp/miyamae/category/117-10-0-0-0-0-0-0.html>

### 第5期宮前区民会議 取組提案発表!

2年間の活動成果を区長に提出  
3月9日(水)、野本区長に「提案書」を提出しました。



誰もがくらしやすいまちをめざす部会の取組提案 ▶詳しくは2ページへ

「誰もが住み慣れた地域、本人が望むところで、安心して暮らし続けられるまち」を宮前らしい地域包括ケアシステムの確立を目指す取組を提案してきました。

①「ほっとやすらぎステーション」を届けよう  
地域に、区民が気軽に立ち寄れる「出会い・交流の場」「地域福祉への相談や質問につながる場」を増やしていきます。既存の飲食店や商店などに協力をお願いし、簡単な形でできる仕組みを考え、試行的な取組も進めてきました。

みやまえ魅力探訪部会の提案 ▶詳しくは3ページへ  
宮前区の様々な魅力や活発な市民活動を、区内外に広く発信し、体験していただくための取組を提案してきました。

②「みやまえ魅力探訪ネットワーク」の構築  
地域に開かれた「ひと」たちが手を取り合い、より広く、わかりやすく、伝わりやすい「地域の魅力」の情報を発信していきます。具体的に進める取組として、以下のようなツールも検討、試行版を完成させました。

③「みやまえ魅力スポット・寄ってこ!ガイド」  
「魅力スポット」の情報や道案内を最善のバス停上に設置されたQRコードを通じて、発信します。

④「みやまえハテナノタネ・自由研究のMe!」  
「魅力スポット」にまつわる謎で地域学習や自由研究! 地域活動との出会いや体験にもつながる取組です。



(2) みやまえ市民会議だより 第32号

### 誰もがくらしやすいまちをめざす部会の取組提案

①「ほっとやすらぎステーション」を届けよう

**①の特徴**

- ① 地域住民の出会い、交流、楽しい活動の場
- ② 福祉・医療などの相談、見守り、つながりの機能(地域包括ケア)
- ③ 地域に広く知られて、誰でも、いつでも気軽に立ち寄れる雰囲気
- ④ 地域、地域による、地域のための場所

**取組の内容**

既存の店舗に以下の協力をお願いします。

- ① お店のテーブルやカウンターなどに、「相談カード」のスタンドを設置
- ② 地域包括支援センターと連携し、相談内容があれば、センターへつなぐ
- ③ イベント等で地域への認知・交流を図ります。

**実行例① 馬絹地区のレストランでの取組**

- 「相談カード」の設置  
オーナーの協力を得て、お店のテーブル上に「相談カード」を設置しました。(講師は地域包括支援センターの連絡員を起用)
- 「イベント開催」による認知  
地域の音楽家を招き、ボランティアコンサートを開催。来場者に取組の内容や役割に認知できるようにしました。  
※飲食店だけでなく、例えば「理髪・美容院」「カーニング店」「製菓店」「薬局」などでも開催できると考えています。

**実行例② 稗原ゆへず連絡会の運営支援**

- 平成27年6月に発足した「稗原ゆへず連絡会」  
地域の7自治会と福祉施設、教育・医療機関等の代表が集まる連絡会の取組を「ほっとやすらぎステーション」のひとつとして位置づけ、保健福祉情報提供、広報などの支援を行いました。
- 地域密着の各種講座やイベント  
自治会館での「健康講座」や「おの料理教室」、地域イベントへの「出店カフェ」などがこれまで行われた他、地域からのボランティア募集なども積極的に展開しています。  
※住民・地域団体・行政が手を取り合う連携体制の構築を目指しています。

**今後の課題など**  
「ほっとやすらぎステーション」を拡張していくための地域の理解や隣団体の協力の獲得、講習会の開催や認定制度の検討、さまざまなかたちでの「地域の情報」づくりが課題です。

区内ならどこでも、誰でも、困ったときに立ち寄れる場がある環境を目指します。

(3) みやまえ市民会議だより 第32号

### みやまえ魅力探訪部会の取組提案

②「みやまえ魅力探訪ネットワーク」の構築

**機能と構築イメージ**

さまざまな地域の情報を集約し、ネットワークで共有、ひろく発信していきます。

区民会議、みやまえ情報ラボが中心となつての発信を考えています。宮前区観光協会をはじめとした各機関が連携する事が理想です。

**実行例① 「みやまえ魅力スポット・寄ってこ!ガイド」**

②区内6か所の市バス停留所に設置  
「魅力スポット」の情報や道案内を最善のバス停留所に設置されたQRコードを通じて、発信します。

これまで以下の区内6か所の市バス停留所に設置しました。

- ①馬絹古墳公園(馬絹神社前駅)
- ②榎町官能演習所(上野駅)
- ③とんもり谷戸(山崎駅)
- ④奥芝原森林公園(森林公園前駅)
- ⑤まちの歴史(浜) (浜本駅)
- ⑥つつじの名所(榎町駅)

**今後の課題など**  
設置バス等の拡大(長策含む)、アプリの開発や機能・情報の充実  
付録情報・情報提供(バリアフリー情報、道路や歩道情報、観光情報、魅力ガイド、集合地案内など)

**実行例② 「みやまえハテナノタネ・自由研究のMe!」**

③試行版「6つの謎編」を作成  
「魅力スポット」にまつわる謎で地域学習や自由研究!  
各現場への道案内や地図、市民活動情報、図書館で借りられる参考資料なども用意しており、地域の「ひと」との出会いや活動への体験にもつながります。小学校高学年から中学校の親子がターゲットです。  
試行版では自然・歴史スポット6か所を取り上げています。

**今後の課題など**  
シリーズ化、多様な資源やテーマの紹介、教育現場での活用など

さまざまな「ひと」と「地域の魅力」をネットワークでつなぎます。





区民会議フォーラム後、区長、事務局も一緒に